



“ぎまままに”
川柳

今月のお題
いわし

食卓に 群れた鯛も 今数尾 月丘夢子	イワシとて 年金生活 高嶺の花 加藤正光	節分に いわしかかけて 吉を呼ぶ ジョージ	いわし雲 明日は大漁 前祝い 足立昌代	節分に にらみきかせる いわしです ラン	鬼除けの いわしを飾る 家の鬼 おりべびよ子	いわし缶 眺めていると つい一杯 里山ノリちゃん	鯛見て 恐妻思い 鬼は外 高野まき
-----------------------------	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	----------------------------

3月1日号の投稿募集
お題は「涙」です（1人1句）。
締め切りは2月10日（月）です。

応募方法
住所・氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。
〒509-5192（住所不要） ☒ koho@city.toki.lg.jp
☎ 1111（内線613） / FAX 7750
※応募多数の場合は採用されないことがあります。

わたしのほやねさん

「ほやねさん」とは…
つらいときや悩んだとき、そっと寄り添って「ほやね、ほやね」と話を聞いて、心を支えてくれる人

私は一年前に、夫と子どもとともに土岐市に引っ越してきました。まだ子どもが1歳になってすぐでした。初めての土地、初めての環境、知り合いも少ない中で、新生活がスタートしました。唯一私の昔からの友達が近くに住んでいることが、私にとっての心の支えでしたが、新しい土地で、初めての子育てをしながらの生活に、やはり不安や寂しさを感じました。近所の方もまだまだ仲良くなれていなくて、緊張しながら外に出ていました。

そんな私を心配してくれた友達は、私のことをとても気にかけてくれて、時間を作っては私に会いに来てくれました。私の話を聴いてくれたり、子どもの成長のことをアドバイスしてくれたり、子育ての地域の情報を教えてくれたり、いろいろ誘ってくれました。

子育ては不安でいっぱいですし、孤独を感じる時もたくさんあります。私は友達がいなかったら、もっと視野が狭かっただろうし、ここまで子どもの行事に参加してはいなかったと思います。

今ではママ友も増えました。本当に私を心配してくれて、いろいろ助けてくれた友達に感謝の思いでいっぱいです。



ペンネーム
とおさん（土岐津町）

募集

掲載の「わたしのほやねさん」ストーリーの他、市内に実在する「まちのほやねさん」を募集します。あなたがこれまでに出会ったほやねさんを400字程度の紹介文と一緒にお寄せください。

応募方法
住所・氏名またはペンネーム・電話番号を明記し、直接または郵送、Eメールでまちづくり推進課へ。
〒509-5192（住所不要） ☒ machisui@city.toki.lg.jp
☎（内線312） / FAX 7763